

# 高等学校で参加、実施できる事業

## 地域・社会を知る、参加する

No.	事業・取組	概要・内容
1	選挙出前授業	高校へ選挙管理委員会が出向き、選挙制度等についての講義、模擬投票をおこないます。希望により模擬開票事務への高校生の従事もできます。
2	選挙事務従事の依頼	実際の選挙時に、投票所の投票事務に従事してもらいます。おこなう業務は投票所での受付業務・投票用紙交付など。従事時間は選挙前日の準備と選挙当日の前半又は後半の交代勤務です。
3	リニア中央新幹線が走るまち～まちの未来を考える～	リニア中央新幹線のあゆみや仕組み、関連事業の現在の状況などについてお話しするとともに、リニア駅前広場等の検討状況もお伝えし、リニアが走る未来のまちを考えるきっかけづくりをします。また、駅前広場の利活用を一緒に考えていただく機会として、ワークショップ等の組み立ても可能です。
4	地域課題を新たな魅力に変える！ 竹林整備プロジェクト	大学生ボランティアと市内のNPO 法人や地域住民が、協働して放置竹林の整備をおこないます。地域の課題を解決するとともに、害となっている竹に新たな価値を見出す（ソーシャルビジネス）取組を進めます。放置竹林をただ解消するだけでなく、国産メンマやドレッシング、竹炭や竹チップ、竹灯籠や竹食器の作成に取り組んでいます。大学生との作業や交流を通して、実際の大学生活や授業の内容、大学卒業後のビジョンなど、リアリティある情報を得ることができます。（実施5～3月、4回）
5	気候危機の現状と飯田市の環境政策	気候危機の現状と、その影響が世界各地に猛威を振るう気候変動問題について説明します。この世界規模の課題に対する国内外の動向や飯田市での取組を紹介します。
6	地域環境権条例の紹介	地域環境権とは何か。地域環境権条例での事業はどのような組み立てでおこなわれているのか。仕組みや手続き、いくつかの具体的な事例を紹介します。地域環境権を行使した施設の見学も可能です。地域住民が再生可能エネルギーにどのように関わって持続可能な地域づくりに取り組んでいるかをご案内します。
7	脱炭素選考地域の取組紹介	飯田市の「川路地区」と「市内小中学校」は、令和4年11月に国から「脱炭素先行地域」に選定されました。2030年度までに脱炭素の実現と、地域の魅力と暮らしの質を向上させることを目指した飯田市の取組を紹介します。また「川路地区」の取組において活用される「メガソーラーいいだ」の見学も可能です。
8	21世紀環境共生型住宅（エコハウス）の見学	地域の気候風土を活かした省エネ住宅の案内と、身近なエコライフの取組を学びます。また年間を通じたエコライフ講座も受講できます。
9	うごくる。（環境文化都市づくりプラットフォーム）事業	うごくる。（環境文化都市づくりプラットフォーム）とは、「対話と実践を支える場所」として、飯田市、南信州地域振興局及び飯田信用金庫の三者で設立した組織です。「ゼロカーボン」をテーマに、飯田市でできることから取り組むことを目指します。何をやるか、誰とやるかも自分たちで決めていく、主体性を重視した事業です。
10	EV活用事業	EV（電気自動車）の外部給電機能を活用した事業です。EVを電源にオープントスターを動かしてプラバンキーホルダーを作ったり、様々な電化製品を使用して電源車としてEVを活用することを学びます。EVからの外部給電を通じて、環境にやさしい交通手段や防災力向上の啓発をおこないます。
11	脱炭素カードゲーム	脱炭素をテーマにしたまちづくりを、カードゲームを通じて疑似体験する環境学習プログラムです。基礎知識とともに、参加者同士の話し合いや意見の共有を通じて、現実世界での行動スキルや考え方を身につけます。

12	積み木ワークショップ	気候変動が起きている地球の今を学習し、「積み木」というコミュニケーションツールを使って、誰もが安心して暮らせる未来のまちづくりについて考えます。
13	飯田市地震総合防災訓練のうちシェイクアウト訓練	地震災害への備えとして、地震発生時に自らの命を守るための行動を身に付けてもらうためのシェイクアウト訓練を実施します。
14	「防災」って何だろう？	どこに暮らしていても災害に遭う可能性があり、災害は生活の一部と言っても過言ではありません。この講座は、防災に関する講話や体験を通じて、生徒一人ひとりが、社会をつくる一員としての自覚と考え方を育むことを大切にしています。
15	かっこいい消費者になるために	若者に被害の多い消費者トラブルについて、消費生活相談員による出前講座を実施します。
16	ライフデザインセミナー	多様な考え方や生き方を学びます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフデザインとは</li> <li>・飯田の子育てについて</li> <li>・赤ちゃん人形や妊娠シミュレータージャケットを使った体験</li> <li>・プレコンセプションケアについて</li> </ul>
17	飯田やまびこマーチ	4月に開催する「飯田やまびこマーチ」。40 kmから2kmまで様々なコースがあり、体力によって距離を選択することができます。 ご参加いただき、春の飯田を満喫してみませんか。 ※「ボランティアに参加する」にも同様の記載があります。
18	風越山トレイルマラソン大会	本格的なトレイルランニングを楽しめる「トレイルランの部」、かざこし子どもの森公園の周辺を走る「みんなで走ろうの部」、風越山を歩いて堪能する、「トレッキングの部」があります。
19	ニュースポーツフェスティバル	「ボッチャ」をはじめとして、様々なニュースポーツを体験する機会を提供しています。
20	学輪 IIDA 共通カリキュラムフィールドスタディ	飯田を大学教員の専門性で切り取って、大学レベルのフィールドスタディに構築します。専門や学年の異なる複数大学・複数高校が乗り入れして学ぶ事業です。 (募集6月、実施8~9月)
21	課題研究	高等学校の課題研究のテーマとして美術博物館を取り上げていただけるグループに協力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術博物館の展示方法の開発</li> <li>・美術や文化を核とした地域づくり など</li> </ul>
22	調べもの相談	探究学習など調査が必要な場合に、本や情報を提供します。調べ物がある時、公共図書館が調査をお手伝いします。調べ方もお伝えします。

## ボランティアに参加する

No.	事業・取組	概要・内容
1	りんご並木まちづくりネットワーク会議	地元のイベントを一緒に盛り上げましょう。運営スタッフとして、または自分のやりたいことの発信の場としてもご活用ください。月一回の会議では、いろいろな立場、年齢の皆さんが集まり、和気あいあいと意見交換をおこないます。お気軽にご参加ください。 (実施4・6・7・9・10・11月)
2	飯田りんごん高校生事務局員	飯田まつり飯田りんごんの企画運営をおこなう市民事務局に参加していただき、飯田まつりの企画・運営をおこないます。(募集5月、期間6~8月)

3	いいだ人形劇フェスタ	毎年8月に飯田市全域と近隣の町村でおこなわれる日本最大の人形劇のお祭りです。日本をはじめ海外の劇団も参加します。ふるさと飯田発のいいだ人形劇フェスタをみんなで一緒につくりましょう。 観客受付、物品販売、パーク運営、わいわいパレードの参加、海外劇団サポート、ぽおで観客にグリーティング、などのボランティアを募集します。 (募集 5/1~6/3月、実施 7/30~8/2)
4	飯田やまびこマーチ	飯田市の春の一大イベントにぜひ皆さんご協力ください。ボランティアとして各コースのアンカー、参加受付、チェックポイントのおもてなしなど、様々な業務に従事いただけます。若い力で飯田市をより盛り上げていきましょう！(募集 12~4月) ※「地域・社会を知る、参加する」にも同様の記載があります。
5	理科実験ミュージアム(おもしろ科学工房主催)	親子を対象に、理科実験や科学工作の指導補助をおこないます。こどもたちとの接し方、コミュニケーションの取り方など、様々な体験ができます。こどもとのふれあいや、科学や工作が好きな方の参加をお待ちしています。 (実施 4~11月)
6	飯田駅前図書館ボランティア	飯田駅前図書館の本の受入や整理、テーマ本展示などの仕事をお手伝いいただけます。図書館の仕事を体験してみたい人、図書館職員がいる時間帯にいつでもお越しください。
7	飯田国際交流の夕べ	飯田国際交流の夕べは、地域の外国住民の皆さんとイベントを通じて交流することができます。(募集 10月、実施 12月) ・企画委員としてイベントの企画や運営に関わっていただきます。 ・実施日にボランティアスタッフとして運営に関わっていただきます。
8	エシカル消費の普及啓発活動	『エシカル消費』とは人や社会、環境、地域に配慮した思いやりのある消費のこと。エシカル消費の価値を理解して、より良い選択が出来る消費者を目指しましょう。イベントの開催に合わせ、ブースを出展し啓発活動をおこなうボランティアスタッフを募集します。
9	消費者トラブル未然防止のための取組	消費者トラブルの未然防止の取組に参加することで、消費者トラブルの具体的な例や対策を学ぶ機会となります。自身の友達や家族にもその対策を広め、消費者トラブルを未然に防ぎましょう。イベントの開催に合わせ、ブースを出展し啓発活動をおこなうボランティアスタッフを募集します。

## 進路選択について

No.	事業・取組	概要・内容
1	職場体験(歴史研究所)	歴史研究所が取り組む調査業務などを体験します。地域の歴史はどのようにして明らかになるのか、歴史の調査・研究の現場を体験できます。
2	進路選択支援事業(医療職)	研修医がなぜ医療職を選び、どのようにして医師になったのかを知っていただき、医師のみでなく医療職への進路選択の参考としてください。 ・研修医による医者になるまでの体験紹介 ・研修医とのワークショップ等を通じた交流事業
3	絵本と紙芝居の読みかせ講座	幼い子にとって絵本を読んでもらうことは、とても楽しいことです。また、絵本やお話には、こどもの心を育てる力があります。図書館では、こどもが健やかに成長していくために、本が果たす役割はとても大きいものだと考えています。 高校生にとって絵本の読みかせを学ぶことは、自分の幼かった頃を振り返る機会であるとともに、将来親となった時にも支えになってくれるものだと思います。お気軽にご相談ください。 ・言葉の発達と絵本やお話、コミュニケーションの大切さ ・保育園実習に向けての実演演習 ・保育園実習に向けた選書の相談

4	保育士を目指す高校生のための保育補助のアルバイト(長期休み)	市内公立園で保育士を目指す高校生の保育補助のアルバイトです。 (募集6月、実施7~8月)
5	建設業担い手プロジェクト出前講座	建設業の仕事紹介。 建設業とは何かを知ってもらい、ものづくり(インフラ整備)のやりがいをお伝えします。
6	高校2年生及び教職員のための飯田・下伊那企業説明会	各高校を午前と午後に分けて実施。企業ブースを訪れて企業の説明を聞きます。 飯田職業安定協会主催事業として、ハローワーク飯田の協力を得ながら実施します。地元企業を知ることが、進学後の就職活動にも参考となりますので、進学希望の方もぜひ参加してください。(募集9~10月、実施11月頃)
7	新社会人育成講座	2月頃に新社会人育成講座を実施します。 4月からこの地域で新社会人になる高校生が、社会人になるために必要なビジネスマナーを学び、心構えを持つための講座です。色々な業種の同期の仲間ができ、社会人になる不安を、一緒に解消することができます。(募集12月、実施2月頃)
8	外国人児童・生徒のための進学ガイダンス	受験や進学を経験した外国人高校生に、自らの受験や高校生活の体験談を語っていただきます。自らの体験談を語っていただくことで、外国人の小中学生に高校進学に対する理解を深めてもらいます。
9	いいだ高校 ESD 塾	現役大学生が先生となり、探究から論文の書き方、発表の仕方まで支援します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会やグローバルな課題に対する理解、論理的思考力、表現力、協働力の向上</li> <li>・高校生自身の将来に対する視野拡大と進路形成の支援、特有の経験を進路選択に活用</li> <li>・大学生との交流により県外や大学での雰囲気を取</li> <li>・大学、高校、地域、自治体等が連携した、飯田型地域人材育成の促進</li> </ul> (募集5/22まで、実施5月下旬~3月上旬)

## 文化・歴史を学ぶ

No.	事業・取組	概要・内容
1	体感! 飯田の古墳	飯田は古墳の博物館といわれます。国の史跡に指定された飯田古墳群を回り、飯田の古墳の魅力を解説します。
2	古代の地方の役所あと 国史跡恒川官衙遺跡	伊那谷から日本の国づくりを支えた役所、伊那郡衙の姿を発掘調査の様子を交えてお話しします。
3	名勝天龍峡の価値と魅力を知る	奇岩や断崖、様々な樹木、天龍川の流れなどの自然的要素、景色を眺める視点場や天龍峡十勝・天龍峡碑などの人文的要素を通して、天龍峡の魅力や価値を楽しみます。
4	飯田アカデミア	大学などの専門研究者を招き、歴史研究の最新の成果を、集中講義の形式でお話しします。大学レベルの講義を体験する格好の機会になります。(年4回実施)
5	地域史研究集会	歴史研究所最大のイベントです。テーマを定めて飯田・下伊那の地域史研究の成果と課題について話し合い、歴史に関心を寄せる人たちの交流の場とします。この地域の歴史を学ぶ入り口になるはずです。(実施9/7~9/8)
6	地域史講座	飯田・下伊那の各地区の歴史を、地元で解説します。生まれ育った地域の歴史を学べる機会です。
7	出前講座(歴史研究所)	市民からの要望に応え、研究所スタッフが飯田下伊那の地域史について講義します。近世史・近代史・建築史など様々なテーマの講座が可能です。
8	飯田下伊那の戦争の歴史	飯田市平和記念館の展示資料を通じて、飯田下伊那の戦争の歴史を学び、平和について考えます。
9	自然講座・講演会	美術博物館が開催する定期講座。大学の研究者を含む専門家による講座です。探究の時間のテーマを決めるヒントがあるかも。(実施5~2月)

10	藤本四八記念小中 高校生写真賞	飯田が生んだ写真家藤本四八にちなむ、小中高校生に限定した写真のコンテストです。伊那谷の自然や文化、そこに暮らす人びと… 皆さんの眼（カメラ）でとらえた作品を、ぜひ応募してください。（募集 5～11 月、表彰 1 月、展示 1～3 月）
----	--------------------	---

## 補助金制度

No.	事業・取組	概要・内容
1	ムトス飯田助成事業 若者発・地域づくり応援部門	<p>20 歳以下のメンバーで作るグループ(3 名以上。1 名以上は飯田市在住・在学)または個人が対象です。※高校生及び未成年者の場合、18 歳以上（高校生除く）の活動サポーターが 1 名必要</p> <p>「地域のために何かやってみたい」という若者のみなさんの思いを応援します！活動の計画・プレゼン審査・団体交流会への参加などを通して、企画の実現や地域と関わるきっかけを得られます。この制度を活用して、他校の生徒とつながる活動も生まれています。</p>